

夢

【デュアルシステム型現場実習】【校内実習】について

今回は、本校の高等部で実施しているデュアルシステム型現場実習と校内実習についてご紹介します。

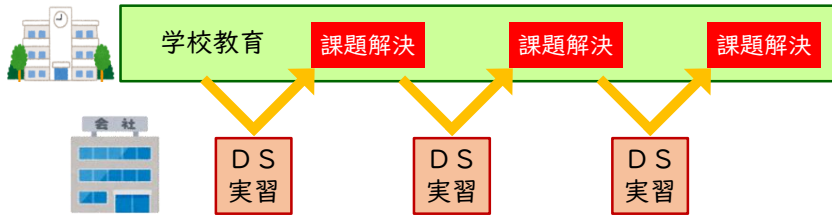
実習形態 『DSF(デュアルシステム型現場実習-附属版-)』

対象 高等部2,3年生(1年生は3学期から)
一般企業での個人実習が可能な生徒
実習期間 年間12回程度(Ⅲ期 × 4回)
実習場所 レンブラントホテル大分、ファミリーマート など

学校から、徒歩や自転車
で20分程度の距離にある企
業にて実習を行っています。



学校近隣の事業所での実習を、週に1日、連続した4週間を基本に実施します。
学校から実習先に通勤して9:30から14:00まで実習を行い、帰校後すぐに実習での課題を確認し、次回の実習につなげる学習を行います。教育と職業訓練を並行的に実施することで、効果的な成長が期待できます。



「教育」と「職業訓練」を
並行して進めることで、
実践的な力を身につけ
ることを目指します。



実習形態 『校内1日実習』／『校内半日実習』

実習期間 年間12回程度(Ⅲ期 × 4回)
仕事内容 ものづくり作業、農耕園芸、校内メンテナンス作業 など

福祉的就労を想定した環境やスケジュールで校内実習を行います。卒業後の生活に近い環境で働く経験を重ねる中で、作業能力や体力、持続力などを高めるだけではなく、報告の仕方や作業内容に応じた身だしなみなど、社会生活に必要なスキルの指導も行っています。

作業グループごとにミーティング
をして作業を開始します。午前中
は室内作業、午後はメンテナンス
や外作業など、色々な作業種目
に取り組んでいます。

8:40	12:00	13:00	14:50
校内実習	給食 ・ 休憩	校内実習	



【高等部】作業学習『農耕・園芸』の紹介

高等部では、1年間を通して『農耕・園芸』の作業学習を行い、自分から作業に取り組む力や作業を続ける力、職業生活に必要な体力を身につけることを目指しています。

寒暖にかかわらず作業に取り組む気力や体力を身につけるためには、『農耕・園芸』はぴったりの学習です。また、季節の草花や野菜を知り、生育状況に合わせて対応を考えたり、収穫物を販売するために市場価格を調べて値段を決めたりするなど、体力以外にも『農耕・園芸』だからこそ身につく力がたくさんあります。附属産の野菜や花卉を見かけた際は、ぜひお試しください(^^)



今年は28kgのサツマイモが
収穫できました!話し合いの
中で「全校のみんなに食べ
てもらいたい」という意見が
出たため、給食の先生に相
談して調理をお願いしました。
50周年記念式典でも販売
予定です!

